

鉄道高架で踏切ゼロ！の推進

担当 道路街路課 街路担当
内線 5056

1 背景・目的

春日部駅付近は、ピーク時1時間当たり40分以上遮断しているいわゆる「開かずの踏切」を含む複数の踏切が集中しており、交通渋滞や踏切事故、中心市街地の分断などの問題が生じている。

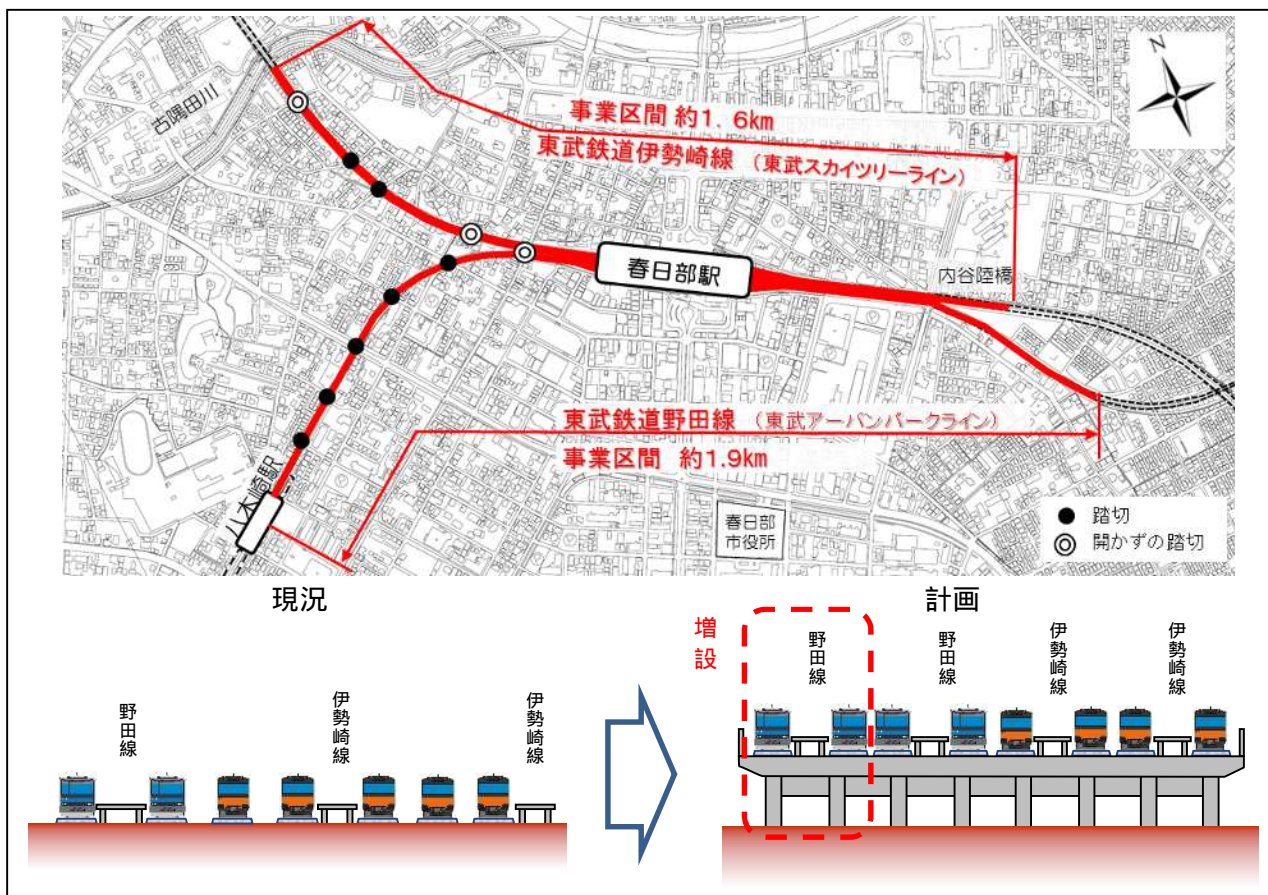
このような状況を解消するため、鉄道を高架化し、複数の踏切を除却することにより、走行時間の短縮や交通安全の確保はもとより、地域の賑わいの創出や沿線の利便性の向上などの効果発現を目指す。

2 事業の概要

東武鉄道伊勢崎線・野田線の春日部駅付近を高架化することにより、10箇所の踏切を除却する。

さらに、春日部市による駅周辺のまちづくりや鉄道事業者による鉄道機能の増強等を併せて行い、三者が連携することで、事業効果を最大限に発揮する。

令和3年度は用地買収及び実施設計、仮線に支障となる鉄道施設の移転工事を行う。



3 予算額 2,100,000千円